



労働政策研究報告書 No. 35

2005

JILPT : The Japan Institute for Labour Policy and Training

若者就業支援の現状と課題

—イギリスにおける支援の展開と日本の若者の実態分析から—

若者就業支援の現状と課題

イギリスにおける支援の展開と日本の若者の実態分析から

独立行政法人 **労働政策研究・研修機構**

The Japan Institute for Labour Policy and Training

は じ め に

現在、わが国においては、若者の就業環境が悪化し、学校卒業後の無業者や若年失業者、フリーターと呼ばれる若年アルバイト・パート労働者が増加している。さらに、最近では、在学していない若年非労働力（ニート）の増加も注目されている。少し前まで、若者たちは学校を卒業するとすぐに正社員として就職するのが普通であり、これが日本型の「学校から職業生活への移行」の形だったといえる。この移行の形が変わってきており、スムーズに正社員にはなれなくなっているのである。

すでに、政府においてもこうした若者の現状を問題視し、平成16年度より「若者自立・挑戦プラン」として、ジョブカフェ等の新たな就業支援策が展開されている。

労働政策研究・研修機構では15年度より「若者移行支援研究会」を設け、わが国の若者の職業生活への移行の問題について調査研究を行ってきた。昨年度は、海外の政策研究についての報告書及び日本の移行困難な若者についての中間報告を取りまとめたが、本報告書は同研究会の最終成果として、特に現在の日本の政策展開に参考になるとと思われるイギリスのコンネクションズ政策と、昨年度から行ってきた移行の困難な我が国の若者についての詳細な現状分析を併せて取りまとめたものである。現在進められているわが国での就業支援政策の効果的な展開を考えるに当たって、参考になれば幸いである。

平成17年 6月

労働政策研究・研修機構

理事長 小野 旭

執筆担当者（執筆順）

氏名	所属	執筆章
小杉 礼子 <small>こすぎ れいこ</small>	労働政策研究・研修機構 副統括研究員	序章（共著）、第Ⅱ部第1章（共著）、第Ⅱ部第3章、終章
堀 有喜衣 <small>ほり ゆきえ</small>	労働政策研究・研修機構 研究員	序章（共著）、第Ⅰ部第1章3-4、第Ⅰ部第2章1-4、第Ⅱ部第1章（共著）、第Ⅱ部第5章1
梶間みどり <small>かじま</small>	佐賀大学 講師	第Ⅰ部第1章1-2、第Ⅰ部第2章5、第Ⅰ部第3章
宮本みち子 <small>みやもと</small>	千葉大学 教授	第Ⅰ部第4章、第Ⅱ部第4章
長須 正明 <small>ながす まさあき</small>	拓殖大学 非常勤講師	第Ⅱ部第2章
工藤 啓 <small>くどう けい</small>	特定非営利活動法人「育て上げネット」 理事長	第Ⅱ部第5章2

「若年移行支援研究会」委員一覧（五十音順）

梶間みどり	佐賀大学講師
工藤 啓	特定非営利活動法人「育て上げネット」理事長
小杉 礼子	労働政策研究・研修機構副統括研究員
長須 正明	拓殖大学非常勤講師
堀 有喜衣	労働政策研究・研修機構研究員
宮本みち子	千葉大学教授

（所属は2005年3月現在）

目 次

はじめに

序章 研究の課題と報告書の構成	1
1. 研究の目的、問題意識	1
2. 調査研究の方法	2
3. 報告書の構成	3
第 部 イギリスと EU の若者就業支援政策の展開	
第 1 章 イギリスの若者就業支援政策の展開 コネクションズを中心に	15
1. イギリスの若年者の状況	15
2. コネクションズ導入の経緯	19
2.1 コネクションズ導入の背景	19
2.2 コネクションズ導入の経緯	21
2.3 コネクションズの理念	22
3. 第 2 期ブレア政権の教育政策と若年無業者対策	23
4. 労働政策におけるコネクションズ	28
第 2 章 コネクションズの概要と仕組み	30
1. コネクションズの概要	30
2. 地域におけるコネクションズ・パートナーシップの仕組み	31
2.1 ネットワークの統合体としてのコネクションズ	31
2.2 コネクションズ・パートナーシップの動脈としての CCISs	32
2.3 キャリアカンパニーとの契約の際の条件	33
2.4 performance target	34
3. PA (パーソナル・アドバイザー) の職務と養成	35
3.1 PA の職務と配置	35
3.2 PA 養成のためのコース	36
4. コネクションズの主な活動	37
5. 学校におけるキャリア教育	38
5.1 キーステージ 4 の教育課程の改編の特徴	38
5.2 「Work related Learning」について	40
5.3 その他の新しい教育課程について	46
5.4 キャリア教育について	46
5.5 まとめ	48
第 3 章 コネクションズ政策への評価	50
1. コネクションズへの監査制度	50

2. 監査の枠組みと基準	51
3. 監査の流れ	57
4. コネクションズ政策への評価	59
5. まとめ	61
第4章 EUの移行政策に見る現状認識と政策対応	63
1. 「移行期」への政策関心.....	63
2. 若年労働市場の変化と政策対応	64
2.1 イギリスにおける若者の社会的排除の実態	65
2.2 若者の二極化	66
2.3 スウェーデンにおける若者の社会的排除の実態	67
2.4 スウェーデンにおける若年者雇用支援の手法	68
2.5 EUにおける若年者雇用政策	69
3. 若者の意思決定への参画とシティズンシップ政策	71
4. EUの移行政策の特徴と政策課題	73
4.1 EUの移行政策の特徴	73
4.2 移行政策における権利と義務	73
5. おわりに 日本の課題	73
第 部 日本の移行困難な若者と就業支援	
第1章 若者の就業・不就業と就業形態	
「就業構造基本調査」個票データの特別集計から	79
1. はじめに	79
1.1 課題の設定	79
1.2 分析対象の定義	79
1.3 章の構成	81
2. 若年者の就業にかかわる全体状況	82
2.1 有業・無業の現状	82
2.2 有業・無業状態の変化	86
2.3 世帯・婚姻・家計状況と有業・無業	89
2.4 まとめ	92
3. 非求職無業者の実態と問題点	92
3.1 「白書定義無業者」「独身家事従事者」の諸属性、家庭・家計状況	92
3.2 「白書定義無業者」「独身家事従事者」の就業希望	97
3.3 「白書定義無業者」「独身家事従事者」の前職・キャリア	99
3.4 まとめ	102
4. 「周辺フリーター」の実態と問題点.....	104

4.1	属性の特徴	104
4.2	就業状況	104
4.3	就業意識	104
4.4	まとめ	105
5	「フリーター」増加の趨勢と就業実態の変化	106
5.1	フリーターの諸属性	106
5.2	フリーターの世代別分析	108
5.3	フリーターの働き方の変化	110
6	地域別の状況	112
6.1	都道府県別の有業・無業状況	112
6.2	都道府県別の「フリーター」	124
7	統計から見た職業生活への移行が困難な若者	131
第2章	高等教育非進学層の問題	136
1	問題	136
2	高等教育非進学層の実態 ヒアリング調査から	138
2.1	高校入学までの生活	138
2.2	高校生活	140
2.3	高卒後の生活	154
3	高等教育非進学者の背景	155
4	まとめと提言	157
第3章	高等教育進学層での移行の課題	160
1	はじめに	160
2	高等教育での中途退学	160
2.1	中途退学の事情	160
2.2	高等教育中退後の就業・進路	162
2.3	小括	164
3	大学卒業時の就職活動と無業	164
3.1	短期高等教育での専門教育と就職活動時期	164
3.2	立ちすくむ大卒者	166
3.3	大学側から見た就職活動をしない学生	168
3.4	小括	170
4	早期離職と無業・失業の継続	171
4.1	自信の喪失	171
4.2	アルバイト就業のメリット	173
4.3	職業資格・能力の獲得	175

4.4 小括	175
5. まとめ	176
第4章 家族の問題	179
1. なぜ家庭を問題にするのか	179
1.1 4つの着眼点	179
1.2 2つの切り口	180
2. 中・高卒放任家庭の実態（類型）	182
2.1 親の離婚・再婚・死別を経験した若者が多い	182
2.2 親・きょうだいの職業とライフスタイル	182
2.3 家計状況と親子の経済関係	184
2.4 子どもへの無関心・放任	186
2.5 親子の会話・行動・情緒的絆	188
3. 高卒就職難型家庭の実態（類型）	190
4. 期待はずれに直面する教育志向家庭（類型）	191
5. 複雑な事情をかかえる家庭（類型）	194
6. 子どもの現状への親のとまどい・圧力・助言	196
7. 家族状況を踏まえて何がいえるか？	199
7.1 まとめ	199
7.2 家族からのアプローチが必要	201
第5章 あらたな就業支援の現実と課題	204
1. 若者支援機関の現状と抱える課題 支援機関へのインタビューより	204
1.1 主な目的と支援内容	204
1.2 相談担当者	204
1.3 他の機関との連携	207
1.4 今後の課題	208
2. 実践者から見た若年支援の現状と課題	209
2.1 分類化される若年層	209
2.2 若年就業支援 - 行政の取り組み -	211
2.3 若年就業支援 - その他の取り組み -	213
2.4 移行困難な若者の共通点	216
2.5 若年就業支援の課題	221
終章 若者就業支援の現状と課題	224
- イギリスにおける支援の展開と日本の若者の実態分析から -	224
資料編 若者就業支援機関インタビュー調査概要	
無業・フリーターの若者へのインタビュー対象者属性	